

事業名 既存高齢者施設等の防火防犯対策・耐震化等の推進

平成28年度二次補正予算
3,403,700千円

事業目的

地震や火災発生時に自力で避難することが困難な方が多く入所する高齢者施設等の安全・安心を確保するため、スプリンクラー未設置施設の整備や、認知症高齢者グループホーム等の耐震化、高齢者施設等の防犯対策の強化を推進する。

事業概要

①既存高齢者施設等のスプリンクラー整備支援事業

平成27年4月から原則として自力で避難することが困難な方が多く入所する高齢者施設等にスプリンクラーの設置が義務づけられており、（平成30年3月まで経過措置）、現在、スプリンクラー設備等が未設置となっている施設について、早急に整備を行う。

②認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業

高齢者施設等の利用者等の安全・安心を確保するため、耐震化改修や施設の老朽化に伴う大規模修繕等を促進する。

③高齢者施設等の防犯対策強化事業

高齢者施設等の防犯対策を強化するため、非常通報装置・防犯カメラの設置や外構等の設置・修繕など必要な安全対策に要する費用について補助を行う。

①既存高齢者施設等のスプリンクラー整備支援事業

施設種別	助成単価
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所、老人短期入所施設等の宿泊を伴う事業	<ul style="list-style-type: none"> ○スプリンクラー設備 <ul style="list-style-type: none"> ・1,000㎡未満の場合 9,260円/㎡ ・1,000㎡未満で消火ポンプユニット等の設置が必要な場合 9,260円/㎡+2,320千円/1施設 ○自動火災報知設備を整備する場合 1,030千円/1施設 ○消防機関へ通報する火災報知設備を整備する場合 310千円/1施設

②認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業

施設種別	助成単価
小規模特別養護老人ホーム、小規模ケアハウス、小規模介護老人保健施設	14,700千円以内/1施設
認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所等	7,370千円以内/1施設

③高齢者施設等の防犯対策強化事業

施設種別	補助基準額
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設 等	1,800千円/1施設(補助率1/2)

